

制定年月日	2021.10.11
改訂年月日	2023.11.30
適用年月日	2024.1.4
版数	第3.20版

車検証情報取込みファイル仕様書

国土交通省 物流・自動車局
自動車情報課

軽自動車検査協会

変更履歴表

[名称] 自動車登録検査関係システム（車検証閲覧サービス） 車検証情報取込みファイル仕様書						
版数	管理番号	変更区分	変更章・項	変更内容(変更理由)	作成(日付)	承認(日付)
1.00	-	-	全体	新規制定	2021/10/11	2021/10/11
1.70	-	追加	別紙_ファイル仕様	別紙の項目に電子車検証管理番号、車両ID、電子車検証発行元号年月日を追加	2022/01/25	2022/01/25
1.80	-	更新	別紙_ファイル仕様	別紙の項目にXMLのルート要素を追加するため、別紙をJSON、XML用に分けて定義	2022/02/22	2022/02/22
2.00	-	更新	別紙_ファイル仕様	下記項目の備考の定義を修正 ・使用者の氏名又は名称_使用者氏名(低水準文字) ・使用者の氏名又は名称_使用者氏名(高水準文字含む) ・使用者の住所_文字部 ・使用者の住所_数値部 ・使用の本拠の位置_文字部 ・使用の本拠の位置_数値部	2022/06/03	2022/06/03
2.00	-	更新	3. ファイル名付与規則	ファイル名付与規則の例示を追加	2022/06/03	2022/06/03
2.00	-	更新	全体	追加開発「車検証情報取込みファイルCSV追加対応」 現状の仕様（XML/JSON）に加えて、表計算ソフトでの管理利用を想定したCSVファイルを追加	2022/06/03	2022/06/03
2.10	-	更新	別紙_ファイル仕様	下記項目のタグ（キー）名称、ヘッダー名称を修正 ・所有者の氏名又は名称_所有者氏名(高水準文字含む) ・使用者の氏名又は名称_使用者氏名(低水準文字) ・使用者の氏名又は名称_使用者氏名(高水準文字含む) 下記項目の桁数を修正 ・運輸支局長名	2022/09/05	2022/09/05
2.20	-	更新	2. ファイル形式と構造	CSV形式ファイルの文字コードを修正	2022/11/04	2022/11/04
3.00	-	更新	全体	追加開発「 車検証情報閲覧アプリの検査対象軽自動車との統合 」 軽自動車の車検証情報取込みファイルを出力するため、命名規則や軽自動車用の各ファイル仕様書（CSV/JSON/XML）を追加	2022/8/2	2022/8/2
3.10	-	更新	別紙_ファ	下記項目のデータ項目名を修正	2023/6/30	2023/6/30

			イル仕様 (軽自動車)	・発行年月日→申請年月日 下記項目を分割 ・2次元コード情報_予備項目(6桁) →2次元コード情報_燃料の種類コード(2桁)、2次元コード情報_予備項目(3桁)		
3.20	-	更新	表紙	クレジットに「軽自動車検査協会」を追加	2023/07/31	2023/07/31
3.30	-	更新	表紙	組織名を「国土交通省 物流・自動車局」に修正	2023/11/30	2023/11/30
	-	更新	別紙_ファイル仕様 (軽自動車)	下記項目の備考を修正 ・2次元コード情報_初度検査年月 初度検査年月(和暦下2桁+月2桁) →初度検査年月(西暦下2桁+月2桁) 修正対象箇所 ・別紙_JSONファイル仕様(軽自動車)の項番71 ・別紙_XMLファイル仕様(軽自動車)の項番72 ・別紙_CSVファイル仕様(軽自動車)の項番70	2023/11/30	2023/11/30

(注) 変更区分欄には、追加、削除、更新等の変更方法を記述。

目 次

1	概要	1.1-1
1.1	本書の目的	1.1-1
1.2	車検証情報取込みファイルについて	1.2-1
2	ファイル形式と構造	2.1-1
2.1	ファイル形式	2.1-1
2.2	ファイル構造	2.2-1
2.3	文字コード体系	2.3-1
3	ファイル名付与規則	3.1-1
4	車検証閲覧アプリにおけるファイル保存	4.1-1
5	特記事項	5.1-1
5.1	2次元コード情報について	5.1-1

1. 概要

1.2 車検証情報取込みファイルについて

車検証情報取込みファイルは、登録車及び軽自動車の電子車検証の情報をOSS申請時に取込むこと、又は関連するシステムなどで利活用することを目的とし、JSON形式、XML形式、CSV形式で出力したものである。¹

なお、車検証情報取込みファイルの出力は、PC（Windows）版の「車検証閲覧アプリ」からのみ実施することが可能である。

¹ CSV形式は、自動車保有関係手続のワンストップサービス（OSS）のポータルサイトでの申請（個別申請）時の取り込み対象外とする。

2. ファイル形式と構造

2. ファイル形式と構造

2.1 ファイル形式

ファイル形式は、JSON、XML、CSV形式に対応する。

2.2 ファイル構造

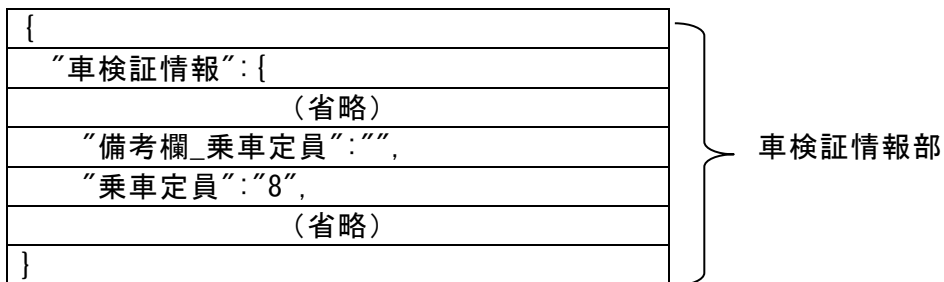
車検証情報取込みファイルにおけるJSON、XML、CSV形式のファイル構造を以下に示す。

なお、車検証情報部の各項目はすべて文字列であり、出力する項目がない場合であっても、キー（JSON）やタグ（XML）、ヘッダー（CSV）は省略せずに出力する。

2.2.1 JSON形式のファイル構造

JSON形式によるファイル構造は、以下のイメージとなる。

なお、要素内の改行は文字列「¥n」で表記する。キーに対しデータがない場合には空文字（" "）を表記する。



以下に要素の例を記載する。

"乗車定員": "8"

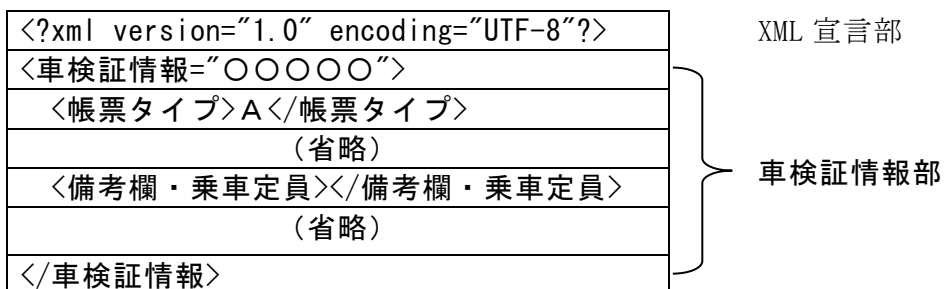
※車検証情報部に出力されるレコードの詳細は、別紙_JSONファイル仕様を参照とする。

※上記イメージは、可読性を考慮し要素終端の改行、インデントを追加している。実際のデータには要素終端の改行、インデントはない。

(2) XML形式のファイル構造

XML形式によるファイル構造は、以下のイメージとなる。

なお、要素内の改行はLFで表記する。タグに対しデータがない場合には開始タグと終了タグのみ表記する。



以下に要素の例を記載する。

<帳票タイプ>A</帳票タイプ>

※車検証情報部に出力されるレコードの詳細は、別紙_XMLファイル仕様を参照とする。

※上記イメージは、可読性を考慮し要素終端の改行、インデントを追加している。実際のデータには要素終端の改行、インデントはない。

(3) CSV形式のファイル構造

CSV形式によるファイル構造は、以下のイメージとなる。

なお、CSVヘッダー部、車検証情報部共に項目ごとにダブルクォーテーションで囲む。要素内の改行はLFで表記する。データがない場合には空文字（" "）を表記する。

"帳票タイプ", "備考欄・乗車定員", … (省略)	CSVヘッダー部
"A", "", … (省略)	車検証情報部

※車検証情報部に出力されるレコードの詳細は、別紙_CSVファイル仕様を参照とする

2.3 文字コード体系

2.3.1 文字コード

文字コードは、JSON形式ファイル及びXML形式ファイルについてはUTF-8とする。CSV形式ファイルについてはUTF-8（BOM付き）とする。

2.3.2 文字範囲

JISX0201（半角英数字、制御コードはLFのみ設定）、JISX0213:2014（JIS第1水準・第2水準・第3水準・第4水準文字）とする。

なお、JIS第3水準・第4水準文字は、所有者の氏名又は名称欄、使用者の氏名又は名称欄、備考欄に設定される可能性がある。

3. ファイル名付与規則

3. ファイル名付与規則

車検証情報取込みファイルの名称について、以下の付与規則とする。
なお、時間は 24 時間表記を採用する。

3.1 登録車

(1) JSON形式

“yyyyMMddHHmmss”+“_ (アンダーバー)”+“自動車登録番号”+“.json”

- ①“yyyyMMddHHmmss”：（半角数字）出力した年月日時分秒
- ②“_ (アンダーバー)”：（半角文字）区切り文字
- ③“自動車登録番号”：（全角文字）出力対象車両の「自動車登録番号」からスペースを除いたもの

（出力ファイルの例）

20210331235419_川崎330お2568.json

※標板文字なしの車両の場合：20210331235419_330お2568.json

※分類番号なしの車両の場合：20210331235419_川崎お2568.json

(2) XML形式

“yyyyMMddHHmmss”+“_ (アンダーバー)”+“自動車登録番号”+“.xml”

- ①“yyyyMMddHHmmss”：（半角数字）出力した年月日時分秒
- ②“_ (アンダーバー)”：（半角文字）区切り文字
- ③“自動車登録番号”：（全角文字）出力対象車両の「自動車登録番号」からスペースを除いたもの

（出力ファイルの例）

20210331235419_川崎330お2568.xml

※標板文字なしの車両の場合：20210331235419_330お2568.xml

※分類番号なしの車両の場合：20210331235419_川崎お2568.xml

(3) CSV形式

“yyyyMMddHHmmss”+“_ (アンダーバー)”+“自動車登録番号”+“.csv”

- ④“yyyyMMddHHmmss”：（半角数字）出力した年月日時分秒
- ⑤“_ (アンダーバー)”：（半角文字）区切り文字
- ⑥“自動車登録番号”：（全角文字）出力対象車両の「自動車登録番号」からスペースを除いたもの

(出力ファイルの例)

20210331235419_川崎330お2568.csv

※標板文字なしの車両の場合 : 20210331235419_330お2568.csv

※分類番号なしの車両の場合 : 20210331235419_川崎お2568.csv

3.2 軽自動車

(1) JSON形式

“yyyyMMddHHmmss”+“_（アンダーバー）”+“車両番号”+“_（アンダーバー）”+“軽自動車識別文字”+“.json”

- ①“yyyyMMddHHmmss”：（半角数字）出力した年月日時分秒
- ②“_（アンダーバー）”：（半角文字）区切り文字
- ③“車両番号”：（全角文字）出力対象車両の「車両番号」からスペースを除いたもの
- ④“_（アンダーバー）”：（半角文字）区切り文字
- ⑤軽自動車識別文字：（全角大文字）軽自動車のファイルであることを表す文字

（出力ファイルの例）

20210331235419_川崎580お2568_K.json

※標板文字なしの車両の場合：20210331235419_580お2568_K.json

※分類番号なしの車両の場合：20210331235419_川崎お2568_K.json

(2) XML形式

“yyyyMMddHHmmss”+“_（アンダーバー）”+“車両番号”+“_（アンダーバー）”+“軽自動車識別文字”+“.xml”

- ①“yyyyMMddHHmmss”：（半角数字）出力した年月日時分秒
- ②“_（アンダーバー）”：（半角文字）区切り文字
- ③“車両番号”：（全角文字）出力対象車両の「車両番号」からスペースを除いたもの
- ④“_（アンダーバー）”：（半角文字）区切り文字
- ⑤軽自動車識別文字：（全角大文字）軽自動車のファイルであることを表す文字

（出力ファイルの例）

20210331235419_川崎580お2568_K.xml

※標板文字なしの車両の場合：20210331235419_580お2568_K.xml

※分類番号なしの車両の場合：20210331235419_川崎お2568_K.xml

(3) CSV形式

“yyyyMMddHHmmss”+“_（アンダーバー）”+“車両番号”+“_（アンダーバー）”+“軽自動車識別文字”+“.csv”

- ①“yyyyMMddHHmmss”：（半角数字）出力した年月日時分秒
- ②“_（アンダーバー）”：（半角文字）区切り文字
- ③“車両番号”：（全角文字）出力対象車両の「車両番号」からスペースを除いたもの
- ④“_（アンダーバー）”：（半角文字）区切り文字
- ⑤軽自動車識別文字：（全角大文字）軽自動車のファイルであることを表す文字

（出力ファイルの例）

20210331235419_川崎580お2568_K.csv

※標板文字なしの車両の場合：20210331235419_580お2568_K.csv

※分類番号なしの車両の場合：20210331235419_川崎お2568_K.csv

4. 車検証閲覧アプリ におけるファイル保存

4. 車検証閲覧アプリにおけるファイル保存

車検証閲覧アプリの車検証情報表示画面にて、“データ出力（形式:JSON）”、“データ出力（形式:XML）”もしくは“データ出力（形式:CSV）”を押下することで、車検証情報取込みファイルをダウンロードした上で保存することができる。

なお、車検証情報取込みファイルはWindows標準の“ダウンロード”フォルダに保存される。

5. 特記事項

5. 特記事項

5.1 2次元コード情報について

車検証情報取込みファイルの項目として、「別紙_JSON ファイル仕様」、「別紙_XML ファイル仕様」、「別紙_CSV ファイル仕様」に示すとおり、2次元コード情報の自動車登録番号又は車両番号などを文字情報として設定する。

2次元コード情報とは、図 5.1-1 に示すとおり、自動車検査証（2022年までに交付する紙の自動車検査証）に印字する2次元コードに設定している情報である。

5.1.1 ① 登録車

登録車の2次元コード情報を図 5.1-1 に示す。

自動車登録番号又は車両番号	登録年月日/交付年月日	初度登録年月	自動車の種別	用途	自家用・事業用の別	車体の形状	
品川 500 さ 4649	平成 25年 1月 4日	平成 22年 11月	小型	乗用	自家用	ステーションワゴン [003]	
名			乗車定員	最大積載量	車両重量	車両総重量	
7人			1390kg		1775kg		
車台番号			長さ	幅	高さ	前軸重 後軸重 前軸重 後軸重	
ABCD03-1234567			469mm	169mm	136mm	770kg	620kg
型式	原動機の型式	燃料の種別	型式指定番号	類別区分番号			
CBA-ABCD03	ZY20	1.99 ガソリン					
所有者の氏名又は名称	国土交通省						
所有者の住所	東京都千代田区霞が関2丁目1-3 [13001 0073]						
使用者の氏名又は名称	***						
使用者の住所	***						
使用の本拠の位置	***						
有効期間の満了する日	平成 31年 1月 3日						
備考	【品川】、継続検査 自動車重量税額 ¥24,600 (平成29年1月4日) 【走行距離計表示値】10,000m (平成29年1月4日) 【旧走行距離計表示値】50,000m (平成27年1月4日) 【走行距離記録最大値】80,000km (平成25年1月4日) 【受検種別】 検込検査車 【検査時の点検整備実施状況】 点検整備記録簿記載あり 【受検形態】 使用者 以下余白						

図 5.1-1 2次元コード情報

2次元コードの2連 (QR2) と3連 (QR3) に格納されている情報のうち、「別紙_JSON ファイル仕様」、「別紙_XML ファイル仕様」、「別紙_CSV ファイル仕様」に記載の情報のみ車検証情報取込みファイルの項目として使用する。

なお、QR2 および QR3 ごとに分けて設定することはせず、2次元コード情報として共通で設定する。

5.1.2 ② 軽自動車

軽自動車の2次元コード情報を図 5.1-2 に示す。

番号 00001 自動車検査証 平成 31年 1月 4日 軽自動車検査協会

車台番号	交付年月日	初度検査年月	自動車の種別	用途	車体の形状			
軽自動車 580 あ 1234	平成 31年 1月 4日	平成 31年 1月	軽自動車	乗用 自家用	ステーションワゴン [003]			
車台番号	乗車定員	最大積載量	車両重量	車両総重量	長さ	幅	高さ	
H82W-123456	4人	—kg	880kg	1100kg	339mm	147mm	169mm	
車名	型式	原動機の型式	燃料の種類	総排気量(cc)	前軸重	後軸重	型式指定番号	個別区分番号
三菱 [313]	DBA-H82W	3G83	ガソリン	0.65L	440kg	440kg	12345	0001
使用者	氏名又は名称	軽自動車 一郎						
	住所	東京都港区虎ノ門1丁目1-1 [12345 1234]						
所有者	氏名又は名称	使用者に同じ						
	住所	使用者住所に同じ						
使用の本拠の位置		使用者住所に同じ						
有効期間の満了する日	備考	【東京】 平成27年度燃費2割向上達成車 平成28年度燃費50%向上達成車 平成10年騒音規制車 近接排気音規制値 d B 74以下 音圧レベル規制適用車** 【24年度燃費】平成24年5月1日 燃費改善措置済み** 【自動車重量税額】¥2,500 本則税率適用* 【走行距離計表示値】10,000 Km (平成31年4月30日)* 【受検種別】持込検査車 【検査時の点検整備実施状況】点検整備記録簿記載なし 【受検形態】その他 (使用者以外の者により受検が代行された場合)**						
平成 33年 1月 4日								
年 月 日								
年 月 日								
年 月 日								
年 月 日								

OCR01-0001



図 5.1-2 2次元コード情報

2次元コードのQR2(右から2つ目)とQR3(右から3つ目)に格納されている情報のうち、「別紙_JSONファイル仕様」、「別紙_XMLファイル仕様」、「別紙_CSVファイル仕様」に記載の情報のみ車検証情報取込みファイル(軽自動車)の項目として使用する。

なお、QR2およびQR3ごとに分けて設定することはせず、2次元コード情報として共通で設定する。